上田地域広域連合防火基準適合表示要綱を次のように定める。

平成26年3月17日

上田地域広域連合 消防長 中 島 裕 明

上田地域広域連合防火基準適合表示要綱

(目的)

第1条 この要綱は、ホテル・旅館等不特定多数の者を収容する防火対象物の防火安全対策の重要性に鑑み、防火対象物の関係者の防火に対する認識を高め、防火管理業務の適正化及び消防用設備等の設置、維持管理等を促進するとともに、重要な建築構造等への適合性も含めた防火・防災管理上の一定の基準に適合している防火対象物について、その旨の表示を行い、防火安全体制の確立を図ることを目的とする。

(表示対象物)

- 第2条 防火・防災管理上の表示基準に適合している旨の表示(以下「表示」という。)をする対象物(以下「表示対象物」という。)は、ホテル・旅館等(消防法施行令別表第一(5)項イ並びに同表(16)項イに掲げる防火対象物のうち同表(5)項イの用途に供する部分が存するもの。以下同じ。)で、次の各号のいずれにも該当するものとする。ただし、消防長が特に必要と認める場合は、表示対象物とすることができる。
 - (1) 消防法(昭和23年法律第186号)第8条の適用があるもの
 - (2) 防火対象物の地階を除く階数が3以上のもの

(表示基準及び審査)

- 第3条 表示基準は別記のとおりとする。
- 2 表示基準の審査においては、消防法に定める防火対象物(防災管理)定期点検報告、 消防用設備等点検報告、製造所等定期点検記録表及び建築基準法に定める定期調査報告 等の制度を活用するものとする。
- 3 表示基準の審査は、必要に応じて現地調査を実施するものとする。 (表示マークの交付)
- 第4条 消防長は、表示基準に適合している表示対象物に対し、表示マークを交付する。
- 2 表示マークの交付を受けようとするホテル・旅館等の関係者(以下「関係者」という。) は、表示マーク交付(更新)申請書(様式第1号)に必要な書類を添えて消防長に提出 しなければならない。
- 3 消防長は、表示マークの交付の申請があったときは、前条の規定による審査を行い、 その申請に係る防火対象物が表示基準に適合していると認める場合は、表示基準適合通 知書(様式第2号)により当該関係者に対して通知するとともに、別図に定める表示マ ーク(銀)を交付する。ただし、表示マーク(銀)を継続する場合は、適合している旨 の通知のみを行うものとする。
- 4 消防長は、関係者からの申請により、その申請に係る防火対象物が次に掲げる事項に

該当すると認められる場合には、表示基準適合通知書により当該関係者に対して通知 するとともに、別図に定める表示マーク(金)を交付する。ただし、表示マーク(金) を継続する場合は、適合している旨の通知のみを行うものとする。

- (1) 表示マーク(銀)が3年間継続して交付されており、かつ表示基準に適合していると認められる場合
- (2) 表示マーク(金)が交付されており、交付日から3年が経過する前に交付(更新)申請され、表示基準に適合していると認められる場合
- 5 消防長は、第2項の申請に係る防火対象物が表示基準に適合していないと認める場合は、表示基準不適合通知書(様式第3号)により当該関係者に対して通知するものとする。
- 6 表示マークの交付を受けた関係者は、表示マーク受領書(様式第4号)を消防長に提 出しなければならない。

(表示マークの掲出)

- 第5条 表示マークの交付を受けた関係者は、当該防火対象物に表示マークを掲出すると ともに、ホームページ等において電子データの表示マークを使用することができるもの とする。
- 2 ホームページ等における表示マークの使用方法については、別に定める。 (表示マークの有効期間)
- 第6条 表示マークの有効期間は、交付日から表示マーク(銀)は1年間、表示マーク(金)は3年間とする。

(表示マークの返還)

- 第7条 表示マークの有効期間が満了し、交付(更新)申請を行わない場合、関係者は、 表示マークを返還するものとする。
- 2 消防長は、表示マークの有効期間中であっても、次のいずれかに該当する場合には、 表示マーク返還請求書(様式第5号)により当該関係者に通知を行い、表示マークを返 還させるものとする。
 - (1) 表示マークが交付されている防火対象物において表示基準に適合しないことが明らかとなった場合
 - (2) 表示マークが交付されている防火対象物において火災が発生し、表示基準への適合性の調査の結果、不適合であることが確認された場合
 - (3) ホームページ等への表示マークの使用に際して配付された表示マークの電子データを無断で転用した場合

(表示マークの再交付)

第8条 前条の規定により表示マークを返還させた防火対象物について、当該関係者から表示マークの交付について再申請され、再審査において表示基準に適合していると認められる場合には、返還前の表示マークの種別に関係なく表示マーク(銀)を再交付するものとする。

(表示制度対象外施設)

第9条 消防長は、第2条に規定するホテル・旅館等以外の関係者から表示制度対象外施 設申請書(様式第6号)の提出があった場合には、当該防火対象物が表示基準に適合し ていることを確認した上で、表示制度対象外通知書(様式第7号)により通知するもの とする。

(補則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の施行に際し必要な事項は、別に定める。

附則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

表示基準

1 点検項目

表示に当たっての点検項目は、次に掲げる項目とする。

点検項目						
	防火対象物の点検及び報告					
	防火管理者等の届出					
	自衛消防組織の届出					
防	防火管理に係る消防計画					
火	統括防火管理者等の届出					
管理	防火・避難施設等					
等	防炎対象物品の使用					
	圧縮アセチレンガス等の貯蔵等の届出					
	火気使用設備・器具					
	少量危険物・指定可燃物					
防	防災管理対象物の点検及び報告					
災	防災管理者等の届出					
管	防災管理に係る消防計画					
理	統括防災管理者等の届出					
消防用:	消防用設備等及び特殊消防用設備等の設置及び維持等					
設備等	消防用設備等の点検報告					
危険	危険物施設等					
建	定期調査報告					
築構	建築構造等(建築構造・防火区画・階段)					
造 等	避難施設等					

2 判定基準

平成25年10月31日付消防庁予防課長通知の判定基準により適合状況を判定する ものとする。





表示マーク (金)

表示マーク (銀)

備考

- 1 様式の大きさは日本工業規格B4とする。
- 2 色彩は、地を紺色、その他のもの(消防本部名を除く。)にあっては、それぞれ金色・銀色とする。

表示マーク交付(更新)申請書

	上田地域広域連合 省防長	年 月 日					
		申請者 住所 氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) ⑪ 電話番号					
T)		「防火基準適合表示要綱」に基づき、表示マーク(□ 金・□ 銀) :受けたいので申請します。					
1		記					
	所 在 地						
防火	名称						
対	用途	※令別表第一()項					
象	収容人員	管理権原 □ 単一権原・□ 複数権原					
物	構造・規模	造 地上 階 地下 階					
		床面積 m ² 延べ面積 m ²					
2	交付年月日	年 月 日 交付番号					
添付書類	付 □ 消防用設備等点検結果報告書(写) 書 □ 定期調査報告書(写)						
A:	寺記事項	中中寸が必女と呼吸の目類(/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /					
1							
	※ 多	· 付欄 ※ 経過欄					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 - 2 ※の欄は、記入しないこと。
 - 3 □印のある欄については、該当の□印にレをつけること。

表示基準適合通知書

				第 年	月	号 日			
				連合		印			
年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、「防火基準 適合表示要綱」による審査の結果、当該要綱に定める基準に適合しているので、表 示マーク(□ 金・□ 銀)を交付(更新)する。									
	記								
年	月	日	交付番号						
年	月	日	~	年	月	日			
	果、当該 付 (更 新 年 年 年 — 年 — 年 — 年 — 年 — 年 — 年 — — — —	果、当該要綱に 付(更新)する 記 年 月 年 月	青のあった下記の防火 果、当該要綱に定め、 付(更新)する。 記 年月日 年月日	消防長 青のあった下記の防火対象物につい 果、当該要綱に定める基準に適合 付(更新)する。 記 年 月 日 交付番号	上田地域広域連合 消防長 書のあった下記の防火対象物については、 果、当該要綱に定める基準に適合している 付(更新)する。 記 年月日 交付番号 年月日 マー年	上田地域広域連合 消防長 青のあった下記の防火対象物については、「防火果、当該要綱に定める基準に適合しているので、付(更新)する。 記 年月日 交付番号 年月日 マ 年月			

- - 2 □印のある欄については、該当の□印にレをつけること。

表示基準不適合通知書

日
進

表示マーク受領書

上田地域広場消防長	或連合				年	Ξ ,	月	日
		受領者 <u>住所</u> <u>氏名</u>		場合は、名称	及び代表者の	5名)	 ®	
表示マークします。	ク (□ 金・[□ 銀)を受領	頁 しまし 記	たので、今後、	、下記の事項	頁を遵	守いた	ال.
	所 在 地							
防火対象物	名 称							
	用 途				※令別表第	5一 ()]	項
表示マーク交	が付年月日	年 月	日	交付番号				
載をおってる なお、タマーク 2 表示するりのと 間がある。 (1) 防いの (2) ある ある。 は、アンマーク と、アンマーク と、アン・アン アンマーク と、アン・アン アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア	クは見や。 しなでは見いではいい。 といるではいいではいいではいいではいいです。 かいではいいではいいではいいではいいではいいできる。 ないではいいではいいできる。 ないではいいではいいできる。 ないできる。 ないでも。 ないでも。 と。 ないでも。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。	場所に掲出するの掲載に関せるの掲載に関いてものであり、てももといでの各号は、本本基準に通り、場合	いません はいまた では という できまた できまた できまた ままれ ままれ ままれ ままれ ままれ は ままれ ままれ ままれ ままれ ま	。 のないよう取	記付された表 り扱いに注意 る場合は、表 用している場 かとなったり 生の調査の糸	長示マー・意子では、場合は、場合は、	ークの こと。 こク その で	電を返使で

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 - 2 ※の欄は、記入しないこと。

クの電子データを無断で転用した場合

3 □印のある欄については、該当の□印にレをつけること。

表示マーク返還請求書

							第 年	月	号日
(申請者住所	所・氏名等)	様							
					上田地域。消防長	広域連合		印	
年 月 日付けで申請のあった下記の防火対象物については、「防火基準適合表示要綱」に定める表示マークの返還事由に該当し、表示マークを掲出することが不適当と認められることから、速やかに貸与した表示マークを返還するとともに、ホームページ等による使用をとりやめるよう請求します。									
				記					
	所 在 地								
防火対象物	名 称								
	用 途					※令別表	第一	()	項
表示マーク交	で付年月日	年	月	日	交付番号				
返還事由 □ 防火対象物において表示基準に適合しないことが明らかになった場合 □ 防火対象物において火災が発生し、表示基準への適合性の調査の結果、不適合であることが確認された場合 □ ホームページ等への表示マークの使用に際して、消防長から配付された表示マークの電子データを無断で転用した場合									
備考 1 この	カ田紙の大	キナル F		= 担枚	Δ1レ オ スァ	<u></u>			

- - 2 ※の欄は、記入しないこと。
 - 3 □印のある欄については、該当の□印にレをつけること。

表示制度対象外施設申請書

	-田地域広域連合 消防長	年 月	日					
	下記のとおりま	申請者 住所 氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名) ⑩ 電話番号 表示制度対象外施設通知書の交付を受けたいので申請します。						
		記						
	所 在 地							
防火	名 称							
対	用途	※令別表第一()項						
象 物	構造・規模	造 地上 階 地下 階						
	时 <i>是</i> % 关	床面積 m ² 延べ面積 m ²						
添付書類	付 □ 消防用設備等点検結果報告書(写) 書 □ 定期調査報告書(写)							
	※ 勇	受付欄 ※ 経 過 欄						
備老	~ 1 ~ の田絲	近の大きさけ、日本丁業相格 A 4 とすること						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 ※の欄は、記入しないこと。
 - 3 表示基準に適合していることを証明するために、必要と認められる資料を 添付すること。
 - 4 □印のある欄については、該当の□印にレをつけること。

表示制度対象外施設通知書

	(申請者	住所・ほ	氏名等) 柞	羕				第 年	月	号日
						上日消防	日地域広域運 5長	車合	印	
	年 i合表示 :す。						対象物につ	•		
	所有	王 地								
防火	名	称								
対	用	途					※令別表第	第一() 項	
象 物	構造・規格	#-\d. [造	地上	階	地下	階		
		7 况(失	床面積		m²	延べ面	ī積	m²		
	寺記 事		エのナキナル	, ,	- MV 14 17					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 ※の欄は、記入しないこと。